

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	40	利用者は食事作りや片づけに参加しているが、献立を立てる時、利用者の意向が反映されていない事が多い。	より食事を楽しみにして頂けるよう、利用者の好みの物が献立に取り入れられるようにする。	献立を立てる時は、料理本等を参考にして利用者と一緒に考えたり、どんな食材を入れるとよいか等意見を聞くようにする。	6ヶ月
2	46	「横になりたい」と訴えることができない利用者がある。	無理なく一日を過ごして頂く。	常に様子を観察し、本人に声かけをして休息して頂けるようにする。	6ヶ月
3	52	共有の空間(トイレ)が汚れていて、利用者には不快を与えている事がある。 (排尿による便座、床の汚れ等)	毎日、きれいで清潔な状態でトイレを使用して頂く。	小まめにトイレ内の確認を行い、ハイターの薄め液、除菌モーリス等を使用し、常にきれいな状態を保つ。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。